

## 県平和委員会 第1回常任理事会開催される！

### 秋は10月15日（月）県内主要駅頭一斉宣伝！

- ★「9条改憲は許さない」 ★「東海第二原発20年延長やめろ」
- ★「沖縄問題辺野古新基地反対」



### 沖縄知事選は告示が9月13日（木）、投開票が9月30日

県平和委員会 第1回常任理事会が8月18日（土）、午後1時30分から県平和委員会会議室で開催されました。出席役員は15人。議長は海老沢事務局次長でした。

#### ■憲法9条「改憲」に突き進む安倍政権

安倍首相は8月12日、山口県での講演時「いよいよ憲法改正に取り組む時を迎えた。自民党としての憲法改正案を次の国会に提出できるよう取りまとめを加速すべき」と語りました。自民党の総裁選挙は9月13日（金）告示、9月30日（木）の投開票の見通しで、沖縄知事選と被ります。

#### ■朝鮮半島の平和への動きの逆行する安倍政権

安倍政権は、19年度の防衛費の概算要求額を5兆4000億円としました。安倍政権になってから6年連続の増加です。後年度負担額を含めると、軍事費は年に10兆円以上になります。医療、福祉、教育に使えば消費税の増額など必要ありません。安倍政権はトランプ大統領から詰め寄せられ、米国製兵器の爆買いです。朝鮮半島の政治構造が話し合いで解決する方向へ劇的な転換を迎えている今、日本は軍事力強化ではなく南北の融和と民心安定に隣国として力を尽くすべきです。

#### ■戦争法強行以来、米国による多国籍軍事演習に自衛隊の参加が増えている。

米国がアジア重視転換以後、米国と同盟国による多国間演習や米軍の陸海空・海兵隊が参加する「統合演習化」が急速に進んでいます。インド太平洋地域での米国を中心とした多国籍部隊の軍事作戦も強まり、戦争法＝安保法制強行以後、これらの演習へ、自衛隊の参加が増えています。

8月7日～18日にフィリピン軍との共同演習「バリカタン18」では米軍3000人、フィリピン5000人、オーストラリア軍は約60人が参加しました。自衛隊は施設部隊、衛生部隊から14人が参加しています。米軍のニュースは「オーストラリア、日本の部隊は、すべての主要な訓練に参加する」と言っています。

#### ■翁長知事の死と辺野古新基地反対のとりくみ

オール沖縄の象徴として辺野古新基地建設に反対してきた翁長沖縄県知事が8月8日なくなりました。安倍政権が辺野古新基地建設埋め立てを8月14日に強行することに対して、承認撤回を表明していた矢先でした。

8月11日に沖縄県那覇市の奥武山公園陸上競技場で開催された「土砂投入を許さない！ジュゴン・サンゴを守り、辺野古新基地建設断念を求める8.11県民大会」は台風14号で強い雨の降る中、県内外から7万人が参加しました。

集会では翁長知事の次男・雄治氏が父翁長雄志しから何度も聞かされた言葉「沖縄は試練の連続だった。しかし一度もウチナンチュ（沖縄県民）の誇りを捨てることなくたたかってきた。ウチナンチュが心をつににしてたたかう時には、お前が想像するより、はるかに大きな力になる」を述べています。

沖縄知事選は告示が9月13日（木）、投開票が9月30日（日）と決まりました。

#### 【1】 秋の平和宣伝行動

《昨年までの「県内キャラバン」を変更します》

何時 10月15日（月）午前6時30分～7時30分

どこで 主要駅頭での一斉 宣伝活動を実施する。

なにを 「9条改憲は許さない」「東海第二原発20年延長反対」「沖縄問題辺野古新基地反対」を訴える

準備 ・B4版・カラーチラシを作成する（事務局）

・他団体へ呼びかけ、共同・連帯してとりくむ

・地域ごとのグループ会議を開催して具体化する。

#### 【2】 辺野古新基地建設反対！

沖縄知事選勝利をめざして取り組む

- ① 沖縄知事選挙支援カンパに50万円目標で取り組みます。
- ② 寄せ書きを送り、現地の選挙運動に参加できる人を作り出します。

#### 【3】 仲間づくりと組織の強化に取り組みます

#### 【4】 以下の取り組みを継続して強化します

- ① 「安倍改憲NO！3000万署名」
- ② 「ヒバクシャ国際署名」
- ③ 「東海第二原発再稼働STOP！！茨城県大集会」の成功

とき 9/1（土）

13:30～ 集会

15:30～ デモ

ところ 駿優会館（水戸駅北口）



pixtastock.com - 9442963

## 平和新聞

2018年8月15日・25日 合併号  
2177号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9平和会館  
（郵送料月額120円）電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

## 平和かわら版

平和新聞茨城版 No.816合併号  
2018.8/15・25

発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川2-127-281  
TEL/FAX 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

# 翁長県知事の死去に伴う県知事選 9月13日告示、9月30日投開票！

## 辺野古新基地建設阻止を連帯の力で！

8月8日（水）、沖縄県の翁長雄志県知事（67歳）が、すい臓がんで入院中の病院で死去しました。翁長氏は自民党の沖縄県連の幹事長を務めた保守政治家です。2014年に辺野古新基地建設に反対する「オール沖縄」の県知事候補として立候補して、基地建設を承認した現職に10万票以上という圧倒的な差を付けて当選しました。

その後、「沖縄のことは沖縄で決める」「保守・革新の垣根を超えた共闘にこそ未来がある」という立場を貫き、「米軍基地は沖縄発展の最大阻害要因。辺野古に新基地をつくらせない」と訴え、新基地阻止に全力で取り組んでいました。去る7月27日には、「前知事の埋め立て承認を撤回」する手続きを開始すると表明していました。

県知事選は県選管への通告から50日以内に選挙を実施することが定められています。8月13日、沖縄県選挙管理委員会は臨時会議を開催し、多くが9月9日投票日となる沖縄県内の統一地方選などの混乱をさけるため、翁長雄志知事の死去に伴う県知事選を9月13日（木）告示、9月30日（日）投票で実施することを決めました。

沖縄県知事選は「名護市辺野古の米軍新基地の是非」が最大争点です。告示まで約1ヶ月間の短期決戦となります。県平和委員会も辺野古新基地建設の立場で沖縄県民や全国の仲間と連帯してとりくみます。

## 茨城の2つの九条の碑を訪ねて

7月7日（土）友部平和の会の有志4人で下妻・古河にある9条の碑を訪ねました。

場所：下妻市鯨地内、

建立：故 安原菊夫さん、

年月：平成2006年12月

碑は、故 陸軍歩兵少尉安原信雄さんの墓に寄り添うように建てられています。故 安原信雄さんは、建立者の叔父にあたる人で、支那変事変に従軍し、1938年3月5日に戦死なさいました。



【下妻市鯨の共同墓地にて】

平和の会しもつま・青木さんと、古河平和の会・井上さんに、事前調査などしていただき、お世話になりました。

場所：古河市尾崎地内、建立：佐野俊正さん、

年月：2014年8月

碑を建てた佐野俊正さんは、浄土真宗本願寺派長命寺の元住職で、今年86歳になられます。氏は、郷土研究家としてもご活躍されています。

題字の「兵戈無用（ひょうがむよう）」は、浄土真宗の聖典「浄土三部経」の一つ、「仏説無量寿経」下巻にみられます。「軍隊や武器に訴える必要がない」という意味です。



【ご自身建立の碑と共に佐野俊正さん】

## 「福島原発事故から

### 東海第2原発再稼働を考える」

つくば市とつくば市教育委員会が後援！

～ 荃崎平和の会 ～

荃崎平和の会では実行委員会を開き7月31日（火）から8月3日（金）までつくば市とつくば市教育委員会の後援を受け夏の平和を考えるパネル展を開きました。

今年のテーマは「福島原発事故から東海第2原発再稼働を考える」にしました。県平和委員会作成のパネルを使用しました。平和委員会の皆様には大変お世話になりご苦勞をおかけ致しました。みんなで感謝しております。

受付はみんなで協力して署名等を取りながら交代でやりました。課題はもっと多くの人達に見に来て貰えるような工夫をしなければいけないという事です。毎年パネル展はやるのですがなかなか見に来てくれる人が少ないのが悩みです。もちろんチラシでも宣伝はするのですがそれだけでは難しいです。もっとたくさんの人達に声をかけてやればいいのですが

ご高齢の方が多いと多忙の方が多いため実行委員会にも集まるのが大変になってきています。その中で行うのは難しくなっているのが現状です。それでもやはり平和の為の一助になればとささやかに創意工夫をしながら毎年実行しています。（軽部和子）

## 戦争と平和パネル展と

### 9月議会への請願にとりくむ！

・ ・ 新結成のかすみがうら平和の会 ・ ・

「政府・国会に核兵器禁止条約の調印・批准を要請する書採択を求める請願」、

「日本原電・東海第二原発の廃炉を要請する書採択を求める請願」

かすみがうら平和の会では、8月5日（日）から～8月18日（土）まで、かすみがうら市深谷・あじさい館で、「原爆と人間（写真パネル展）」開催されます。飾りつけは、8月5日（日）、午前10時から会員が会場に集まって行いました。展示会初日の夜、市の「やまゆり館」に集まって、常任委員会を開催しました。